

企画名	ワークショップ「在宅医療ステップアップ」 -患者が在宅で療養する意味」を考える-
企画 責任者	鈴木 央 （鈴木内科医院）
目的 概要	<p>会員が行っている在宅医療レベルのステップアップを目指す企画</p> <p>対象：在宅医療に関心のある医師、看護師、薬剤師、そのほかの職種</p> <p>もし、がん患者の訪問診療に行ったときに「こんな状態で生きているなら、早く死んだほうがいい」と言われたら？、皆さんだったら何と答えます。</p> <p>今回は、症例を通して、終末期医療にとって重要な「スピリチュアル・ケア」、「ナラティブアプローチ」についてワークショップ形式で皆さんとともに学びたいと思います。</p>